

住み続けたい街への管理組合情報誌

リベ・コミ

R I B E R A C O M M U N I C A T I O N

2017年
冬号
Vol.22

平成 29 年 1 月 20 日 発行

発行：リベラガーデン住宅団地管理組合法人

編集：広報専門部会

印刷：西日本ビジネス印刷株式会社



ホームページ
更新中!

<http://www.ribera906.net/>

リベラガーデン

検索



リベラちゃん

金色 906

906 世帯が金色に輝いて暮らせるリベラガーデン
題字：松尾 泰子



第21期臨時住宅総会が開催されました。



去る平成28年9月25日(日)に、臨時の住宅総会が開かれました。出席は61名(委任状307名 議決権行使412名)。詳細は、後半ページの議事録を見ていただきたいのですが、活発な意見が飛び交う総会となりました。

今回は議案件数も少なかったのですが、これから、リベラガーデンもさまざまな問題に直面します。

できるだけ多くの方々に出席いただきたいと思います。都合で出席できない方は、委任状ではなく、議決権を行使していただければと思います。

せっかくの権利なのですから。。

皆で作っていく「街」なのです。

何でも言える環境を作っていきましょう。ワガママはだめですが…(笑)

(Y)



2017年2月18日(土) 10:00~
2017年3月11日(土) 10:00~

防災出前講座(センターにて)
防災訓練&防災フェスタ

リバーラガーデン防災MAP

地区避難場所

- ② 愛宕浜中央公園
- ③ 愛宕浜北公園

収容避難所

- ④ 福岡女子高等学校 : 092-881-7344
- ⑤ 愛宕浜小学校 : 092-885-0910
- ⑥ 姪浜中学校 : 092-881-1038
- ⑧ 姪浜小学校 : 092-891-3421
- ⑨ 姪北小学校 : 092-882-1004

一次避難所

- ④ 愛宕浜公民館 : 092-885-4551
- ⑥ 姪北公民館 : 092-895-1075



提供：福岡市 http://bousai.city.fukuoka.lg.jp/bousai/document/bm-nisiku_light.pdf

緊急連絡

- 福岡市災害対策本部 : 092-711-4056
- 西区役所(西区災害対策本部) : 092-895-7037
- 西区保健福祉センター : 092-882-3231
- 西消防署(今宿) : 092-806-0642
- 西消防署姪浜出張所 : 092-881-3883

地震が 起こったら



あわてて飛び出す必要はありませんが、先の東日本大震災では、10~30分後に10m級の津波が来ています。

震源地が日本海であれば、最大で4mぐらいの津波が来ると言われています。1~3階にお住まいの方は、すみやかに上の階に駆け上がってください。5階以上だと大丈夫でしょう。

コンロやストーブの火はすぐ消しましょう。避難するときは、元栓まで閉めましょう。関東大震災や関西大震災で亡くなられた方は、ほとんど焼死です。

熊本では、昨年4月に大きな地震が起きました。明日は福岡かもしれませんよ！

準備しておくもの

- 水
なにはななくとも水。これがあれば、電気水道が止まってもしばらく生きれる。
- 電池式小型ラジオ(イヤホン)
停電時の情報入手のため。イヤホンで聴くと電池があまりへらならしい。
- ケータイの充電ができるバッテリーなど
- 懐中電灯 昼間はいいが、明かりのない夜は怖い。
- 乾パンなどの非常食
- 常備薬、応急手当グッズ
- 衣類、防寒グッズ
- 貴重品

リュックサックや
キャリーケースに詰めて
出入口そばに
置いておく



設備の備え

- 食器棚、本棚などの壁への固定。
※寝室に倒れるものを置かない。
- 出入口そばに倒れるもの、ガラス家具を置かない。
- 安全なスペースを確保しておく。
- 風呂の水はいつもためておく。
(水道が止まった場合のトイレ用)

緊急連絡先 (プライベート)

※福岡市外が良い
福岡市が壊滅状態に
なった時のため

連絡先	TEL 番号	連絡先	TEL 番号

※季節に1度は、家族会議。災害が起きた時の連絡の取りあい方など確認。《リベ・コミ》の発行日あたりは、いかがですか？

平成28年
10月22日
(土)

楽しかった!

盛り上がった!

イエ〜イ!

リベラガーデン ガーデンパーティー



雨模様の開催でしたが、例年より多く400名もの参加者があり、大いに盛り上がりました。場所もプロムナードに急きょ変更しました。今回の目玉はバーベキュー。みんなおいしいと言ってくれました。大成功。子どもたちに大人気だった風船おじさんや、サクソ&キーボードの演奏会、ゲームコーナーなどなど、イベントももりだくさん。そうそう、産地野菜の即売会や、浜漁港の漁師さんや自治会スタッフによる、新鮮すぎるほどのお魚即売会など、お母さん方に大人気でした。パチパチパチ。。



K棟初の懇親会、
ビューラウンジが
超満員!



12月10日(土)18時からI棟マリナタワー 30階のビューラウンジでK棟初の懇親会を開催しました。

K棟は全部で90戸ですが、18戸から大人・子ども合わせて40人が参加は、棟別でリベラ史上最多とか。平均年齢45歳!ビューラウンジは、立食形式でも原則30人が定員だけに、酸欠?!でベランダに逃がれた方も。1戸1,000円の会費でしたが、飲食持ち込み歓迎で手料理の差し入れもあり、少し大量に?残っちゃいました。

子どもたちは年長さんが年少さんをしっかり、お世話。初めて顔を合わせる方も多く、出だしは緊張気味に参加者の自己紹介から開始。中には、2週間前に引っ越して来たばかりの方もいて、まるで歓迎会!



サプライズのジャンケン大会は、参加者手作り、竹細工の豪華景品付き。当日は午前中から一日4段重ね！の会議をこなして準備された役員の皆さん、お疲れ様でした。K棟は入居から11年目、大規模修繕なども目前です。入居者のコミュニケーションを図るため、年1回は懇親会を開催していきたいです。今回出られなかった方は、今年の第2回こそ是非、お待ちしております。

(K棟部会長 古川喜章)



リベラ全体では今年、A棟、D棟で懇親会を計画中。過去には、A棟、B棟、G棟でも懇親会を開催していますが、10棟全体で見ると棟別の懇親会は意外に少ない。
(編集子)

給水ポンプ全面更新

昨年2月から6月下旬まで、実に4カ月半以上かけて、リベラガーデンの給水ポンプを、ほぼ全面更新した。工事中、新旧切り替えなどで、やむを得ず、断水の不便もお掛けしたが、皆様のご協力で、無事、工事が終了した。水道は、言うまでもなく、電気、ガスと並んで重要インフラのひとつ。リベラの水道は、I棟とJ棟は、高層の為、それぞれ市道に埋設された本管から単独で送水。ほかの8棟は、A棟そばの受水槽から送水している。今回、更新したのは、J棟の給水ポンプとA棟そばの受水槽に隣接するポンプ。いずれもユニット型と呼ばれ、制御盤と圧力タンク、ポンプが一体化で小型ながら、これまでのポンプと同じ能力を持つ。また、ポンプをインバーター制御する為、水栓を開けた瞬間に「こつん！」と来るウォーターハンマー現象も低減されている。

給水方式は現状通り

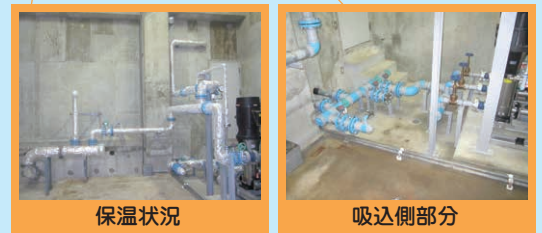
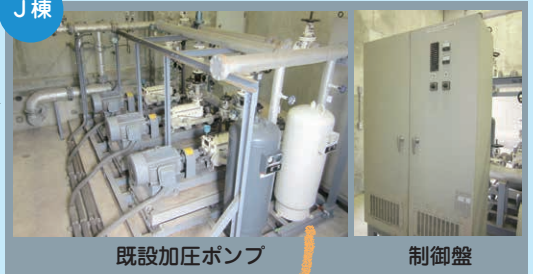
給水方式には、受水槽を経由せずに、市道の水道本管から、すべての棟に新しい水道管を敷設して、給水を直結する「直結方式」も検討したが、水道管の埋設費用が高いのと、災害時、水道の供給が止まった時に、受水槽がないと、当座の給水が出来ないというデメリットを考え、方式を変更しなかった。A棟そばの複数棟・加圧給水ポンプユニットは、3台のポンプが、1年365日24時間、適宜交代で稼働する。受水槽そばには、非常用の水栓も備えた。古いものは1995年夏のユニバーシアード夏季大会の選手村当時から働き、腐食が進んだ上、停止状態だったポンプが、ようやく、役目を終えた。耐用年数が5年から10年というから、随分、長生きをした。基礎コンクリートの打設から、ポンプの据え付け、給水管接続、水圧テストや制御ケーブルの切り替えなどを経て、古い設備を撤去した。J棟の給水ポンプも加圧給水ポンプユニット。I棟の給水ポンプは、モーターを3基すべてオーバーホールし、1基のインバーターも交換した。

排水ポンプも14基更新

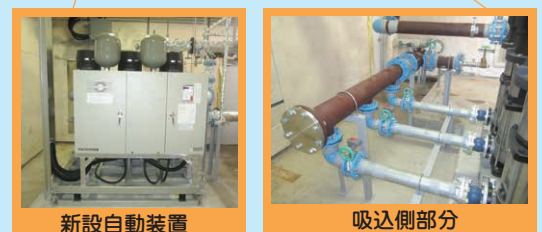
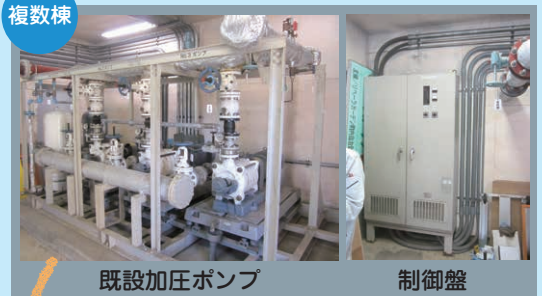
給水ポンプと同時に、A棟そばのポンプ室やJ棟受水槽、更に機械式駐車場に備わる排水ポンプ計14基も更新した。これらのポンプは、豪雨時に機械式駐車場などの地下ピットに溜まった雨水を排水する大切な役目があるが、運転不能や運転停止を繰り返していた。今回の、投下費用は、すべて合計して4,320万円！近來にない大型更新だった。

リベラガーデンの機械式駐車場は、「南西」、「南東」、「北人工」と合わせて収容台数351台。今年から3年間、毎年、約3,000万円を要する昇降装置、安全装置など駐車場設備の更新も控える。収支を大切に考えたい。(N)

J棟



複数棟



リベラ 伝言板

ちょっとしたネタを紹介していきます。
みなさんもしどしどし投稿してください。
センターに原稿や写真の持ち込みや
メール(ribera906pr@gmail.com)でどうぞ。



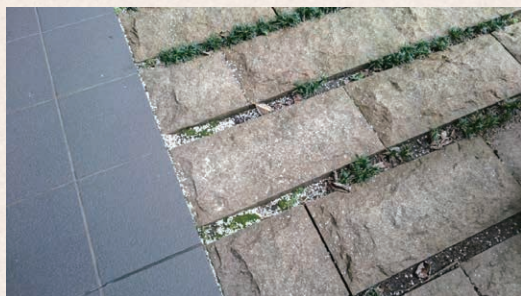
自転車整理

去る平成28年11月21・22日に毎年恒例の自転車整理を行ないました。

A:21台 B:15台 C:40台 D:22台 E:47台 G:26台 H:42台
I:58台 J:48台 K:47台

合計366台。すっきりしました。

前回は137台だったんですが、今年は更新登録をやりましたので、ほぼ3倍。



昨年11月初めの某日未明、新米と思しきおコメが、市道から階段、そして某棟のエントランスからエレベータ内、更に何階かのフロアを経て某居宅へと散らばった。

コメの道だ。おコメを入れた袋が破れたか、穴が開いたか。その量、優に約2キロ。1階では、層をなす厚みになり、上に乗ると滑って転倒する危険がある為、連絡を受けた夜警員の方が回収した。敷石の間のコメも少しあって清掃で片づけられた。コメはネズミが好むと言われる。雀も群がる。幸い、この棟にはネズミも雀も来なかった。

おコメは、ゴミを含んでいた為、残念ながら間もなく処分された。

新米、もったいない!

(O)

謹賀
新年



みなさまあけましておめでとうございます。この号が出るころにはもうなくなっていると思いますが、年末年始には、コミュニティセンターの入口両脇には、門松が飾られていました。みなさま、今年もよろしくお祈りします。

10棟

H棟 ウェストウイング 80戸



棟部会長：福田 文

明けましておめでとうございます。

昨年中は建物修繕のクレーン作業に伴う仮設駐車場への移動や各住戸のガス感知器の交換作業では、皆様にご不便をおかけし、またご協力いただきありがとうございました。

自転車整理も無事に終わりました。駐輪場が広々となり、とても気持ちの良いですね。

3月には自治会と合同での防災訓練が予定されています。引き続きご協力のほど、よろしくお願い致します。

C棟 セントラルウエスト 94戸



棟部会長：橋元 克巳

10月のC棟部会役員会では、修繕積立金の改定や、ガス感知器の斉交換などについて周知や議論を行いました。

大規模修繕は約12年周期で予定されていますが、将来的に修繕積立金が不足する可能性もあります。そのため、まずは役員会にて積立金改定の検討を開始し、その結果は住民の皆様にも説明を行なってまいります。

私の個人的事情もあって今期はあまり開催できていなかった役員会ですが、今後は定期的開催することといたします。

A棟 パークウイング 75戸



棟部会長：廣瀬 喜久男

閑話 (2016年も色々ありました…)

気が付いたら、朝晩めっきりと冷え込み、木々も落葉し、寂しくなりました。歳月の過ぎるのも早いもので、あっという間に師走、そして正月です。

2016年も天変地異、色々ありました…

- ・熊本地震～鳥取地震～博多駅前陥没事故
- ・東京都舛添知事不適切支出～小池知事誕生～豊洲市場問題
- ・比大統領にドゥテルテ～英国EU離脱～米国大統領トランプ当選～韓国大統領問題
- ・リオオリンピック開催～TOKYOオリンピック問題…等々

A棟の2016年は…

- ・棟役員会の月例化 (5年ファイル作成)
- ・修繕積立金の改定
- ・棟共用部分の私物一掃
- ・ガス感知器の交換設置…等々

2017年も、2018年…も、ずう～っと「安心、安全な街」、「住みよい街であつたら良いなあ～」と思わずにはられません。

I棟 マリナタワー 192戸

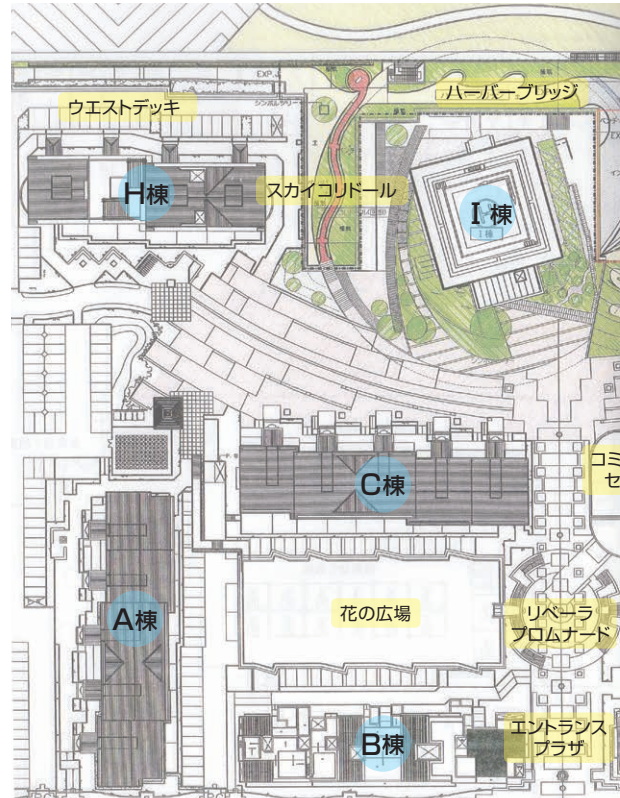


棟部会長：山口 嘉文

早いもので、今期の棟部会活動も折り返し地点に差し掛かり、昨年は大規模修繕委員会の立ち上げや、恒例の自転車整理などを行ないました。

駐輪場は随分とスッキリしましたが、駐輪機のサビが目立つ所や、場所によっては、上段の動きが悪く、自転車の取り出しが困難な箇所がありました。そろそろ交換を検討する時期に入っているのかもしれませんが、大規模修繕の検討事項に加えて考えていきたいと思ひます。

本年も皆様にとって良い年でありますように。



B棟 アベニューウエスト 42戸



棟部会長：水野 元弘

明けましておめでとうございます。寒い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか？

B棟では、11月にガスもれ警報器の斉交換を行いました。作業の際は、ご協力いただきありがとうございました。また恒例の自転車整理が終わり、すっきりした自転車置き場となりました。更に使いやすくなるよう検討中です。

今後とも、皆様の住みよい環境づくりのため、ご協力の程よろしくお願い致します。

だより

棟部会長さんからの
メッセージです。
みなさん、協力してそれぞれ棟を
盛り上げていきましょう。

J棟 イーストタワー 125戸

棟部会長：増田 葵



皆様こんにちは。

いつも棟部会活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

J棟では、1階通路のクロス貼り替え、レバーハンドル錠の取り換え、エレベーターの保護幕の取り換えを行なうことが決まりました。

また5年点検による補修工事も始まります。

引き続き、ご協力のほどよろしくお願い致します。

K棟 オーシャンウイング 90戸

棟部会長：古川 喜章



日頃より棟部会にご協力頂きありがとうございます。

11月に不要自転車の整理を行ないました。前年より大幅に処分台数は増えましたが駐輪場が片付いてスッキリしました。下段の駐輪スペースを確保できた子どもたちは駐輪しやすくなったと喜んでます。

今後も私たちが守るべきマンションの基本ルール、よりよい生活環境の維持向上を目指し活動して参ります。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

E棟 セントラルイースト 103戸

棟部会長：重松 大介



いつも住宅管理組合活動にご協力いただきありがとうございます。

棟部会活動ですが、今年度の発足から半年が過ぎ、役員一同と日々、皆様の生活環境改善、維持につとめています。

秋の不要自転車整理の際には、今年度から登録運用が変わったこともあり、例年より多くの自転車を整理いたしました。棟役員の皆様、ご協力ありがとうございました。

今後も住みやすい住環境の為に、役員一同協力していきますので、住人の皆様のご協力よろしくお願い致します。

G棟 サウスウイング 54戸

棟部会長：山口 智也



謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中はご高配を賜り多くを学ぶことができ、心より感謝いたします。

本年も皆様のお力添え、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

ますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

D棟 アベニューイースト 51戸

棟部会長：森畑 穰治

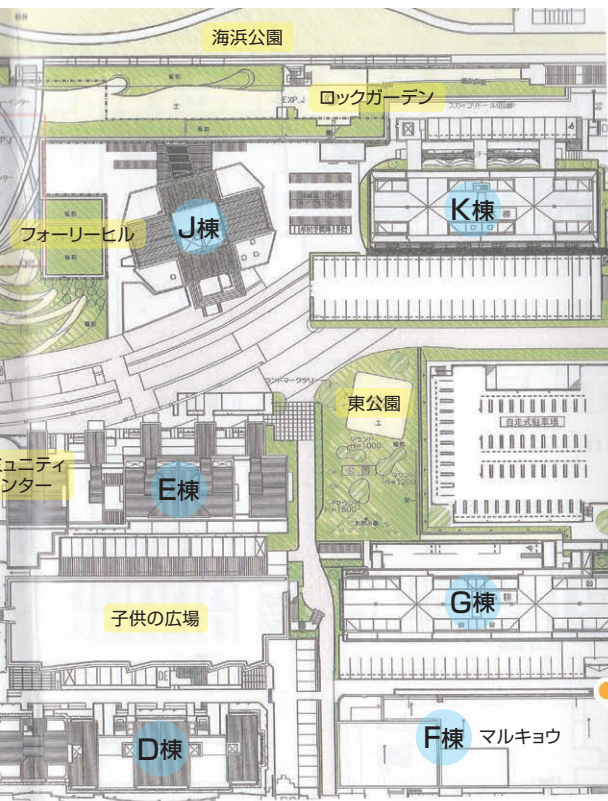


D棟も、建設から既に20年以上が経過しています。

この間に歴代の棟部会の役員のみなさんのご尽力で、大規模改修等を実施していただき、大きな不具合等もなく過ごすことができています。

それでも、経年の影響は拭えないところが見えています。最近では、ベランダの塗装部分に不具合が見られたり等しています。早めに手当しておくことが、私たちの大切な資産を守るとともに、快適な生活を維持するために必要だと思います。

気がついた点があれば、どしどし情報やご意見をいただきますようお願いいたします。平成29年も皆様にとって良い年となりますことを祈念いたします。





我が家の趣味

リベラガーデンにお住いの皆さま、明けましておめでとうございます。

私は平成27年度自治会長をさせて頂きました清家と申します。

任期中は至らない点多々あったかと思いますが、みなさまのご協力のおかげでどうにか勤め上げることができました。本当にありがとうございました。

改めて御礼申し上げます。

さて、私はリベラに引っ越してきて11年になります。月日が経つのは早いもので当時あたごはま保育園に通っていた長女はもう高校生になり、次女と三女は愛宕浜小学校に通っています。

当時長女が保育園に通っていた頃、最近の子どもたちは虫が嫌いな子がとても多いという話を聞きました。私は田舎の出身で虫がいるのは当たり前でしたが、都会で暮らすと確かに虫があまりいない、このままではうちの子も虫嫌いになってしまうのではと思い、よし自然の多いところへ連れて行こう！そうだキャンプだ！と非常に安易にキャンプを始めました。

それ以来我が家の趣味となったキャンプ、最初の頃は準備万端で料理も凝ったものを作っていました。しかし、何年か経つと徐々に手を抜きはじめ扇風機やホットプレートまで持って行くようになり、キャンプというより節約旅行のようになってきました。現在でも毎年2、3回のペースで九州各地や、遠くは広島まであちこちでテントを張っています。最近はずいぶん長女はついてこなくなりましたね、寂しいものです。当初の目的だった虫嫌いにならないことですが、キャンプはまったく効果がなく、全員立派な虫嫌いになり、5ミリの蜘蛛で大騒ぎの毎日です。それでも今後もキャンプを続けていきたいと思っています。

最後に我が家のお気に入りのキャンプ場をご紹介します。

「大分農業文化公園」(oita-agri-park.or.jp/)…大分県杵築市にあり福岡市から2時間程度でいけます。自然いっぱいできれい広く広いです。大濠公園のような大きな池があり自転車で回ったり釣りをしたりのんびりできますよ。遊具や小さな動物園もあって小さなお子さんも楽しめます。別府や山香温泉も近いので夜は温泉にも行けます。

よかったら行ってみてくださいね。



G棟・A村氏の

流浪の 単身赴任日記

大分編
その①

この連載の最中に転勤辞令に見舞われ？、少し寄り道を致しました。

この号より改めて大分編をお送り致します。

ここ大分県には、これまでもプライベートや出張等で訪れたことはございますが、やはり実際に住むとなりますと、その土地の風土や人柄に溶け込んでいけるか、気になるもの。

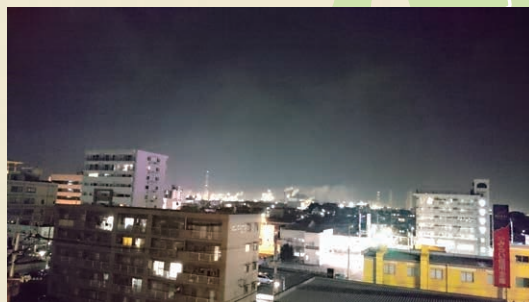
今回はちょっと違った目線で私の目や耳に飛び込んできた大分ならではの風景や催しからお届けします。

[不夜城]

この写真何を隠そう、私の住まい(単身で生活しているマンション)からの夜景です。

写真では分かりづらいですが、昼の風景では煙突が林立し、高炉とおぼしき建造物も見えます。ここが『新日鐵住金大分製鐵所』です。この写真に写っている方面は、鉄鉱石を溶解するのに必要なコークスを乾留生成する炉があるところになりましょうか。ご存知のように製鐵所は24時間365日休まずに操業しておりますので、夜もこのように煌々と明かりが灯り、また煙突から吹き上がる炎はまさに不夜城のようです。

私が子どもの頃、~四大工業地帯のひとつ北九州工業地帯は、官営八幡製鐵所を起源とし~などと学校で習ったものでした。昨今、八幡地区の高炉が操業を停止し、斜陽化というイメージを少なからず抱いておりましたが、ここ大分市の工場の風景を見ておりますとまだまだ日本の基幹産業“製鐵”は健在と感ずります。



[福祉の街]

10月最終日曜日の開催といえば『大分国際車いすマラソン』。

元々私の勤め先も、この大会にボランティア企業として参画しておりましたので、その存在は知っておりました。大分へ赴任して、この大会が生まれた経緯を改めて認識することとなった次第です。

皆さんは「太陽の家」という団体をご存知でしょうか。大分県別府市に本部を置く社会福祉法人で、障がい者の自立のための施設「太陽の家」を運営している団体です。「保護より機会を」、「世に身心障がい者はあっても仕事に障害はあり得ない」という理念のもと、1965年に医師である故中村裕氏によって設立されました。「別府大分毎日マラソンを健常者と共に走りたい」という声を背に、現在の『大分国際車いすマラソン』につながる車いすランナー単独のマラソン大会を実現させたのが、かの中村医師です。

ちなみにこの中村医師の考えに賛同したのが、井深大、本田宗一郎、立石一真らの実業家たち。彼らが起こした企業をはじめとした各社は、“太陽”の名を冠したグループ会社を設立。障がいのある方の働く場を設け、毎年グループをあげボランティア企業として車いすマラソンの運営を支えています。

残念ながら2016年の大会はスケジュールの都合で支援が叶いませんでした。当日生まれて初めてテレビ中継で車いすマラソンを観戦致しましたが、来年は勤め先からボランティア参加できればと考えております。

単身赴任で行く先々の土地には、観光地やグルメだけじゃないまだまだ知らないことの発見が…。次号も次なる発見をお伝えすべく大分編その②へ続きます。

(G棟・A村)

“大分編”
その②へ

リベラガーデン Calendar



ワクワク

2017年

1月

《リベ・コミ》発行

2月

18日(土)
防災出張出前講座
(自主防災委員会・主催)

3月

11日(土)
防災訓練&防災フェスタ
(自治会と共催)

4月

自治会総会
《リベ・コミ》発行

5月

各棟部会総会

6月

住宅総会

7月

《リベ・コミ》発行

8月

夏祭(町内会)

9月

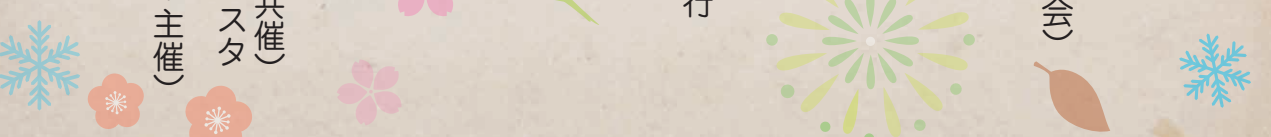
《リベ・コミ》発行
ガーデンパーティ
(自治会)

10月

不要自転車整理

11月

12月



雲と リベラガーデン

豊浜にお住いの写真家・甲斐さんが撮られた雲が主役の写真、撮影地は福岡の各所なのですが、何枚かリベラが写っているのがあります。これからシリーズで、ご紹介していきます。お楽しみに。



雲の競演(12月撮影)



甲斐順一さんの
横顔

【撮影コンセプト】「雲」という身近な被写体を主役として、街のさまざまな景色をおりませた写真“情景写真”を撮っています。

撮影はすべて地元の福岡市内、素材としての「雲」の表情だけを追い求めるだけではなく、「情景」として、ドラマ性を感じられるものを目指しています。

【撮影機材】すべて銀塩 35 ミリ判一眼レフカメラ、ポジフィルムを使用しています。

【プロフィール】

- 1963年 福岡市生まれ
- 1987年 九州産業大学デザイン科卒
- 1993年 「雲の情景」を撮り始める
- 1994年 日本写真家協会 JPS 展 入選
- 1999年 写真集「ImPressions-雲の情景-」出版
- 2006年 WEB サイト「雲の情景 Cloudscape-Fukuoka」Blog 開設
- 2012年 WEB サイト「雲の情景 Cloudscape-Fukuoka」HP 開設

【メディアでの紹介】

- 1996年 Canon サークル 10月号
 - 1997年 日本カメラ 12月号
 - 2000年 日本カメラ 10月号
 - 2004年 朝日新聞「ふくおかストリート」/PHOTOGUIDE 3-4月号
 - 2008年
 - 2009年
 - 2012年
 - 2014年
- FBS、KBC、2回ずつ放送

編集
後記

広報専門部会では、理事会に対するご意見、ホームページへのご要望、《リベ・コミ》の投稿など、バシバシ募っています。

管理センターもしくは ribera906pr@gmail.com までどうぞ

(Y)